

2017年4月20日
東日本旅客鉄道株式会社
大宮支社

南浦和駅が生まれ変わりました

南浦和駅を地域や沿線の皆さまにとって使いやすく、安全・安心に、より快適にご利用いただける駅とするために、2012年度からバリアフリー設備や混雑緩和を図る連絡階段の整備、コンコースのリニューアルなどの駅改良工事を進めてまいりました。

今春で駅改良の主要な工事が完了し、同時に駅構内の店舗もリニューアルされました。生まれ変わった南浦和駅についてお知らせします。

1 バリアフリー設備の充実

- 2012年度からバリアフリー設備の整備を順次進めてまいりました。この度、2017年3月29日の東口改札外エレベーター（さいたま市工事）使用開始により、駅前から全てのホームへエレベーターによる移動が可能になりました。これで、南浦和駅全体でバリアフリー設備が整いました。なお、改札内多機能トイレはすでに2016年1月31日からご利用いただいております。



東口改札外エレベーター
(2017年3月29日使用開始)

2 駅全体のリニューアル

- 駅のトイレをご利用しやすい改札内コンコースに集約しました。同時に入口段差の解消、全個室洋便器化、空調の導入等、使いやすい明るく広いトイレにリニューアルしました。(2017年1月29日より使用開始)
- 駅施設、コンコースのリニューアルを行いました。乗り換えを重視した案内サインの強化やコンコース内を改修したことで、駅全体を明るく快適にご利用いただけるようになりました。また、お忘れ物承り窓口を改札口付近に移転することでお客さまにわかりやすくご利用いただけます。



リニューアルされた改札内トイレ
(2017年1月29日使用開始)



乗り換えを重視した案内サインの強化

3 店舗のリニューアル

- ・駅をご利用のお客さまが、ちょっとした待ち時間でお買い物ができる店舗が、改札内外にこれまで3店舗オープンしました。4月25日（火）に「いろり庵きらく」（そば・うどん）がオープンします。



かねすえ(和菓子店:改札外)



NewDays(コンビニ:改札外)



NewDays KIOSK(コンビニ:改札内)

4 その他

- ・これまで南浦和駅改良工事により、混雑緩和対策を以下のとおり実施しました。
 - ①改札内コンコースと5番線（武蔵野線府中本町方面）ホームを結ぶ連絡階段の新設
 - ②6番線（武蔵野線西船橋方面）ホームから3・4番線（京浜東北線大宮方面）ホームへの連絡階段新設
 - ③京浜東北線ホーム上の駅事務室を撤去・移設し、ホーム上のスペースを広げました
- ・改札外東西連絡通路と京浜東北線ホーム床の改修等、一部工事につきましては、引き続き行ってまいります。

